

吉原細見

嘉永七年

六百五拾圓

○揚代金直附合印平日定

△新造附 金壹兩
△新造附 金三分
△新造附 金三分
△新造附 金三分

△不新造附 金三分
△新造附 金三分
△新造附 金三分
△新造附 金三分

△昼夜共 金三分
△新造附 金壹兩
△新造附 金壹分
△新造附 金壹分

△新造附 金壹兩
△新造附 金壹分
△新造附 金壹分
△新造附 金壹分

△新造附 金三分
△新造附 金壹分
△新造附 金壹分
△新造附 金壹分

△新造附 金三分
△新造附 金壹分
△新造附 金壹分
△新造附 金壹分

△新造附 金貳分
△新造附 金壹分
△新造附 金壹分
△新造附 金壹分

大まぐら金世印
すはるまぐら金世印
すはるまぐら金世印
すはるまぐら金世印

○年中月次りん日

正月 松の内

三月 三日四日

五月 五日六日

七月 七日十五日十六日

八月 朔日

九月 九日

十月 廿日



元和の在昔庄司何某と欽唱大棟梁此町場の地祭をせりより花街の
 礎代を經れども動じ春秋兩度の細見の中より家号の暖簾を畫圖引よ
 めり或ハ酈位拾子の差別を記號を以て分り材木を切組番附ふも等々
 其小冊ハ墨廂の首より尾まで曲尺の五合五厘も相違なく改正りされば
 年中の行吏も布初の蕎麥ハ建柱の衆饗ハ鬘髻突出の配蒸
 籠ハ上棟ハ時散餅めと同杯彫鍍金の深く穿ち細又鋸の委微
 小告ハ大鋸屑も言ハいそるの常言ハも落ろともてぶさるぞハ胸裏
 の割普請とあり文案の事ハせむ大慨ハ書止りて當初秋木五
 花麗修造ハ玉屋の花月亭の成榮を壽宴席ハ招き夜木
 筆の復墨を採拙手跡を息卒稿ハ誌と

嘉永甲寅七月

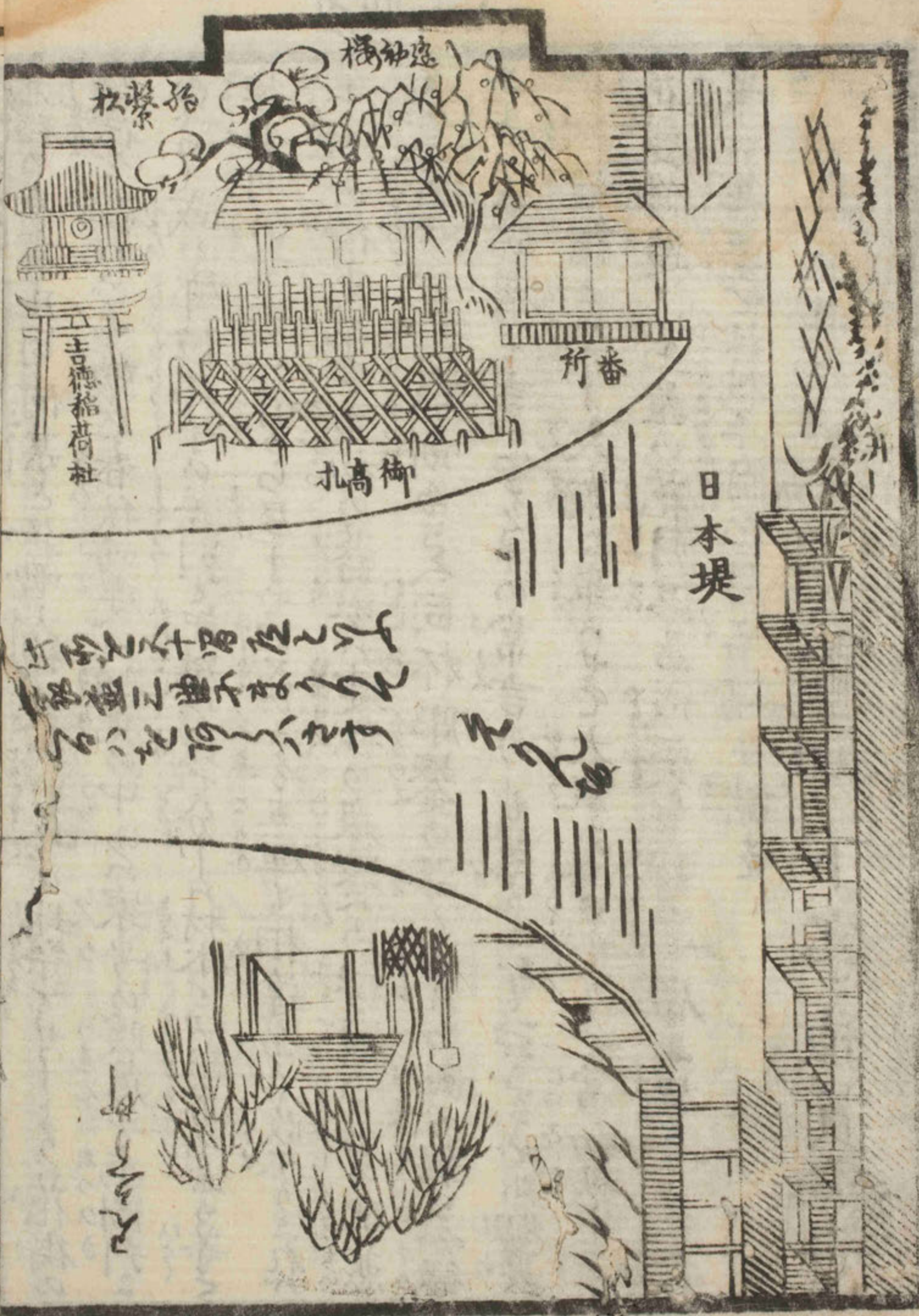


柳下亭種員



吉徳稲荷社
井

十回茶屋の跡



吉徳稲荷社
御高北
遠近橋

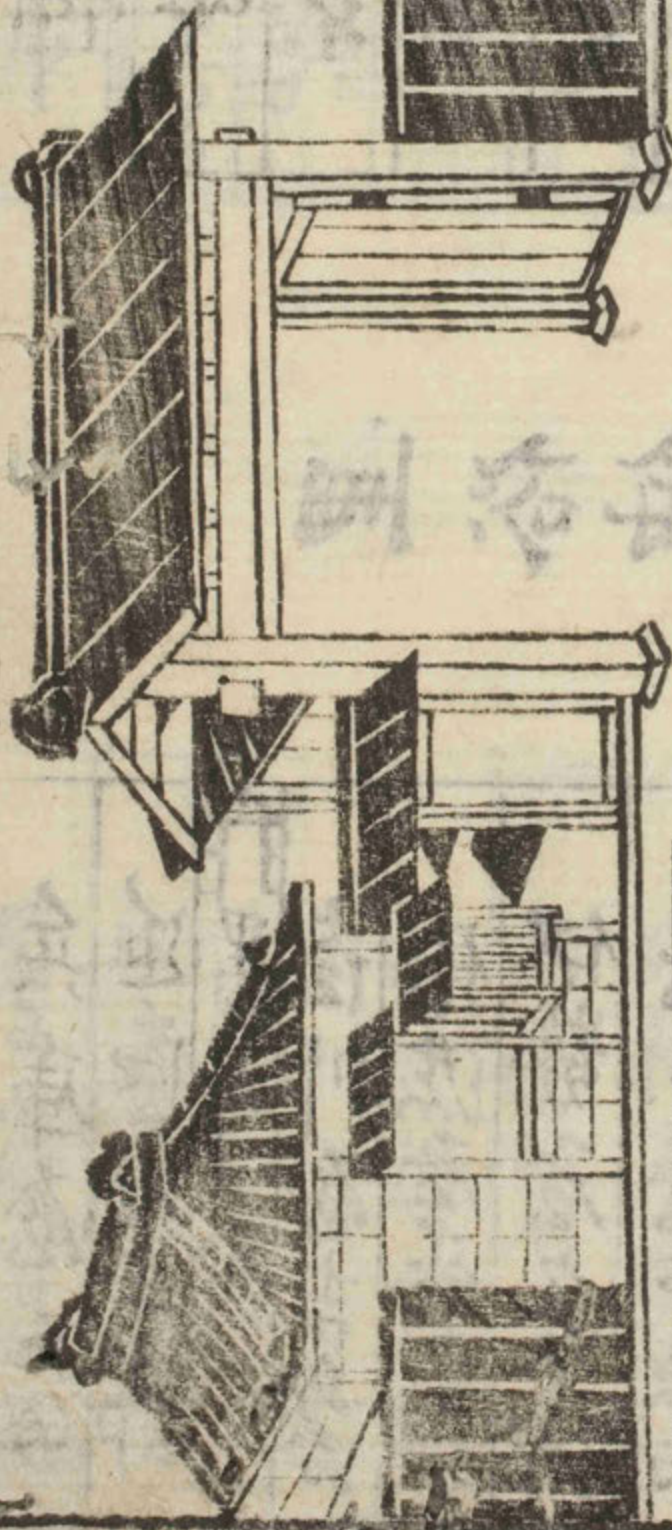
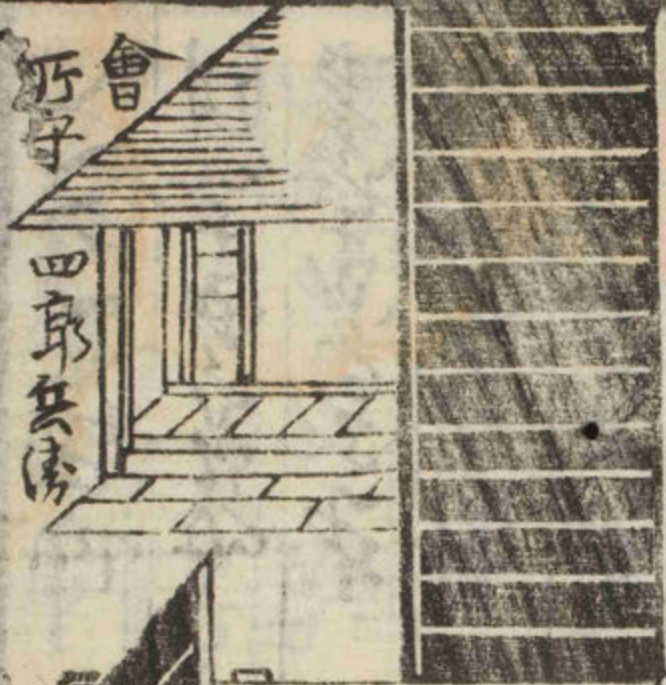
日本堤

茶屋跡

[illegible]

井旅合井

十回桑屋の節
 柳屋主次郎
 播磨屋儀を播
 外屋さやう
 若屋さん
 平賣屋文吉
 大和屋きん
 つる若屋のぶ



入心巴

加

本

海

海

東

強

江



里谷井ノ

兵庫屋

近江屋

里谷井ノ

吉川屋

信濃屋

伊勢屋

法

越

江

柳

あ

あ

あ

待合口

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

中屋

京町丁

町丁

町丁

町丁

町丁

町丁

町丁

町丁

町丁

町丁

町丁

町丁

町丁

町丁

町丁

大和屋

大和屋

大和屋

大和屋

大和屋

大和屋

大和屋

大和屋

大和屋

大和屋

大和屋

大和屋

大和屋

大和屋

萬葉集卷之五

天武天皇

御宇

二年

春

三月

乙未

三月

三月

三月

三月

萬葉集卷之五

天武天皇

御宇

二年

春

三月

三月

三月

三月

三月

三月

三月

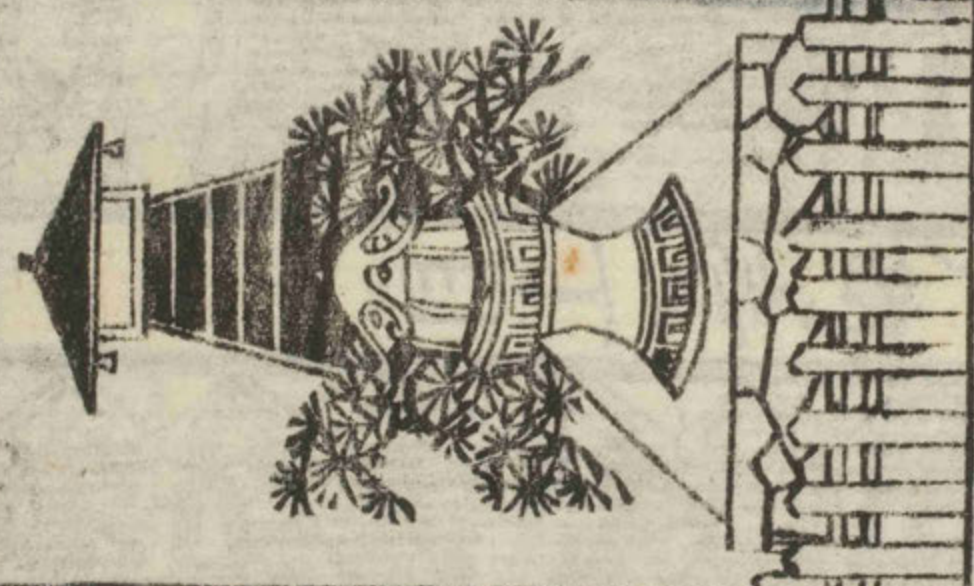
金...
...

大田...
...

○角町

大...
...

大田...
...



中...
...

花入

目一或例

七

大

お

お

の

○

梅

如

坂

お

玉

山

桐

玉

本

八玉滿花花花玉玉玉若若若高糸王園花花花花若若若
車
梅川沙香梅咲蔓竹琴井岡庭室苗草柳柳柳里琴鳥川織山竹妻浪春菊杏

ようそくあこめりかきとやてちろちろ千花初花萩薄濃毒若糸浅初夕哥初重若
あらいてきみさけしきつさよたの代
まきえまのたのひさるうの鶴妻西条戸綾羽袋汐越柳梅和俊雁妻梅

卷之五

● 榎屋源次郎

信天

ちりえ
つるの
ちもの
ゆりの
うめの
さけの
おごち
きんじ
をより
めまを
いふら
うら
肉

やうて
らあ

寶

歌山花妻秋袖傳常大
 舞復花痛免宅時養家
 松紫氣松喜冠壽簪喜榮

子金
 伊

集公律

朱子集注卷之八

[illegible]

卷之四
 一
 卷之四
 一

周禮卷之六
大司馬司馬之職

卷之五

長壽縣志



明紅作樣於參龜髮

養靈蠶桑蠶

[illegible]

尾張屋五郎

長安墨種
山春書

卷之五

This image shows a highly detailed, black and white abstract pattern, likely a book cover or endpaper. The design is a complex, repeating geometric motif. It features a central, more intricate shape that resembles a stylized, angular figure or a complex letterform, surrounded by a dense, interlocking pattern of smaller, similar shapes. The overall effect is a dense, textured surface with a strong sense of rhythm and repetition. The pattern is composed of various geometric elements, including triangles, squares, and lines, which are arranged in a way that creates a sense of depth and movement. The central motif is particularly prominent, with a face-like appearance that has a wide, open mouth and a pointed nose. The surrounding pattern consists of many smaller, similar shapes that are arranged in a way that they seem to flow around the central element. The overall composition is balanced and harmonious, despite the complexity of the individual elements. The pattern is printed in a high-contrast, black and white style, which emphasizes the geometric forms and the intricate details of the design. The texture of the paper appears slightly grainy, and the overall appearance is that of a vintage or antique book cover.

花莊詩集

蘇軾詩集卷之六

東坡先生集

うろろ
おろろ
おろろ
おろろ
おろろ
おろろ
おろろ
おろろ
おろろ
おろろ

五言集藏

うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ

うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ

新
新
新
新
新
新
新
新
新
新

うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ

うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ
うさ

新
新
新
新
新
新
新
新
新
新

新
新
新
新
新
新
新
新
新
新

新
新
新
新
新
新
新
新
新
新

新
新
新
新
新
新
新
新
新
新

新
新
新
新
新
新
新
新
新
新

大
大
大
大
大
大
大
大
大
大

大
大
大
大
大
大
大
大
大
大

大
大
大
大
大
大
大
大
大
大

大
大
大
大
大
大
大
大
大
大

大
大
大
大
大
大
大
大
大
大

大
大
大
大
大
大
大
大
大
大

大
大
大
大
大
大
大
大
大
大

大
大
大
大
大
大
大
大
大
大

大
大
大
大
大
大
大
大
大
大

大
大
大
大
大
大
大
大
大
大

大
大
大
大
大
大
大
大
大
大

長谷川

長谷川 長谷川万々助

松本

順光

ふろ
おや
おや
おや
おや
おや

小松

順光

おや
おや
おや
おや
おや

小松

順光

おや
おや
おや
おや
おや

小松

順光

おや
おや
おや
おや
おや

小松

順光

おや
おや
おや
おや
おや



九吉谷八保

登壇山

赤松

赤松

赤松

赤松

赤松

赤松

赤松

赤松

赤松

赤松

赤松

中村

赤松

赤松

赤松

赤松

赤松

千

松林夜話

孝
 秀山
 富岡
 小春
 大瀨
 三寄
 津山

十一

福

天
國
書
卷
之
一
上

松山縣志卷之十一
藝文志第十一
雜錄

松山縣志卷之十一
藝文志第十一
雜錄



松山縣志卷之十一
藝文志第十一
雜錄

松山縣志卷之十一
藝文志第十一
雜錄

松山縣志卷之十一
藝文志第十一
雜錄

松山縣志卷之十一
藝文志第十一
雜錄

松山縣志卷之十一
藝文志第十一
雜錄

十二

Handwritten text in Arabic script, likely a continuation of the previous page.

[illegible]

陸龜蒙詩集卷之四

西田

欽定四庫全書

事關國計民生

下議書院藏書



車馬會田張飛小雲奔花

書 彌 少 春 林 通 芳 代 高

神井 彦山 染木 不拉 松所 松枝 寺名 社名

多ろ
ふじ
まじ
うめめ
あけえ
くもそ
きふめ
ふゆめ
ふより
ふの

サテ
きふ

●升屋宅代

[illegible]

卷之四

[illegible]

五經紅雲山房

秦蜀吳越燕齊魯衛鄭宋衛陳蔡邠

誰袖豐稷在躬揭露霽縈縈系縈鳥胡蝶

東坡先生詩集卷之五

[illegible]

●金鎔久財

卷之七

卷之六

[illegible]

家事高代美山赤藏備后



○本通書

爽

小菊と糸初粧鶴清大

金邊久助

雞袖 染助 袖浦 糸代 小鶴 尾車 袴代 袴直 袴直 袴直 袴直 袴直

垂并 孝兒 懷翁 春人 花鳥 松栢 垂里 哥川 百松 春野 清松

秘衣 袴裳 名山 都野 花里 花山 清春 榮寿

— 14 —
P

● 蝦蟇七郎平

春人 娘 芳 榮 代 勝 政 聲

千如 小松 板江 秀浪 順乘 重浦 豐浪 乃乃 中春 秀秀 芝里

松栢松栢松栢松栢松栢松栢松栢

松元 後衣
あう
ひき
きくのと
あきと
えすの
ちうの
さるき
せり川
うれあ
そな山
はあ霧
ひあを
たより

ありて
わいよ

清山香案文春苑山松雲浦

萬壽無疆 萬壽無疆

春貴鶴里梅歲蒲同義

清修六月重刊花樣事
小若花管玉千瓣
弟豐元
花山重刊花樣事
小若花管玉千瓣
弟豐元

圖書集成

同本堂藏

鐵道部



春助元繁代政清重

清江白雲豐雞手菊勝村園梅

浪江 牧春 立花 為重 為經 為勝 為久

小經仙史

うさぎ
とどろ
ゆきり
こねの
をある
まうど
すまじ
さるん
あやめ

かき

[illegible]

卷之五



金銀銅鐵錫

專長四種

卷之五
 五
 五
 五
 五

十五

紅索塔金小帳相衣
梅來尾司蝶以剔袴

綿山金清金剛小羅漢

長安春山花露

●
戒字五ん

宋鑄青勢

さき
まの
うの
うの
うの
うの

卷之六

ちろろ
ちろろ
ちろろ

う
あ
あ
う

桂事
木
山

う
あ
あ
う

う
あ
あ
う

桂事
木
山

う
あ
あ
う

う
あ
あ
う

桂事
木
山

桂事
木
山

桂事
木
山

桂事
木
山

水
田
口

ひ
や

ひ
や

富
岡

う
あ
あ
う

白
屋

白
屋

初
木

う
あ
あ
う

初
木

う
さ
さ

あ
さ
さ
う

武蔵守清
兼山川庵

武蔵守清
兼山川庵

あ
さ
さ
う

あ
さ
さ
う

小元政
兼山川庵

武蔵守清
兼山川庵



武蔵守清
兼山川庵

武蔵守清
兼山川庵

武蔵守清

武蔵守清
兼山川庵

武蔵守清

武蔵守清
兼山川庵

武蔵守清

武蔵守清
兼山川庵

武蔵守清

武蔵守清
兼山川庵

山崎屋

十

うろ

うろ

うろ

うろ

山崎屋

山崎屋

山崎屋

山崎屋

うろ

うろ

山崎屋

山崎屋

山崎屋

山崎屋

山崎屋

山崎屋

山崎屋

山崎屋

山崎屋

山崎屋

山崎屋

うろ

うろ

大坂府

きん
さん
し
う

丹波人
川島

きん
さん
し
う

きん
さん
し
う

丹波人
川島

大坂府



大坂府
丹波人
川島



大坂府
丹波人
川島



大坂府

大坂府

大坂府

大坂府



大坂府

大坂府

大坂府

大坂府

大坂府

大坂府

大坂府

大坂府

卷之六

其
之

1000
 900
 800
 700
 600
 500
 400
 300
 200
 100
 0

卷之四

海林菊房 雲山川本 豐園梅德

鋪小款茂長事
生鶴臺橋代馬菊花

松屋 明石 伏見 義隆 九重 外山 松山 清川 儀助

琴浦佐香喜小菊
花里松歲歲

錦野 元勝 金精 元奎 勝義 松浪 松江 松亮 松榮 松樹

[illegible]

中興書局藏本

卷之六

さい

卷二十一

卷五

[Handwritten notes in cursive script]

蘇軾

金溪縣志

新編古今圖書集成

花間集

卷之四

浦波家都乙女本島波族

秋菊 松枝 金蟬 柳香 葵竹 花柳 榴菊 初菊 芳浪

寶壽集賢齋

德山 五代 早里 甲午 秋 癸酉 辛巳

力字をひの

きよ

○中○天○地○

春程遠 竹村春 千歲雞 助

夏明金 於大 雪花 重 果



和國 花町 國人 淺妻 梓浦 芳野 於宋 於仲

豐春 出采 松心 佐川 篠木 松浪 山松 雛菊 弥生

萬壽 岳松 松花 松葉 松實 山崎 山崎

まろ つま たい ちん ちん ちん ちん ちん

○川○金○安○

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、

卷之六

○後漢書

時移世易

松雲閣書藏

篆書

萬壽桑林禁龜接筆毫

松壺後集

まづの
まづの
まづの
まづの
まづの

はつち
徳六
秀次

中々

○
室
金
龜
二
郎

卷之五

卷之六

車田初玉卷之五

紫雲山金龜

第壹拾貳回

孝悌忠信禮義廉恥



丁 百 清 金 今 桂 義 於
山 案 庵 山 岡 木 浪 浪

如鳴屋

漆匠人
漆匠人
漆匠人
漆匠人
漆匠人
漆匠人
漆匠人
漆匠人
漆匠人
漆匠人

① 万字叠篆志

林葉繁小橋流水
山代松乙松雲竹

加添爲平玄傍

八達河 志望 研川

うろろ
うろろ
うろろ
うろろ
うろろ
うろろ
うろろ

うめ
うめの
ゆきん
うめの

多々
きん

人



三
三
三

五

山崎
山崎
山崎

三十三

老
老
老

山崎
山崎
山崎

大
大
大

老
老
老

山崎
山崎
山崎

大
大
大



老
老
老

山崎
山崎
山崎

山崎
山崎
山崎



小林
小林
小林

小
小
小

山崎
山崎
山崎

山崎
山崎
山崎

中
中
中

山崎
山崎
山崎

小
小
小

山崎
山崎
山崎

小
小
小



小
小
小

山崎
山崎
山崎

山崎
山崎
山崎

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一



山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一



山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山一
山一
山一

山崎山崎

二二四

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

山崎山崎

松村 松村

紅梅外記

小い

家藏書印

瓜園 霞戸 霞町 長汐 長総 重咲 重年 初瀬 瓜里 千代花 紅葉の里 重国 岸咲 清栢 清畑 花野 瓜村

關水安衛

松之

24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100
 101
 102
 103
 104
 105
 106
 107
 108
 109
 110
 111
 112
 113
 114
 115
 116
 117
 118
 119
 120
 121
 122
 123
 124
 125
 126
 127
 128
 129
 130
 131
 132
 133
 134
 135
 136
 137
 138
 139
 140
 141
 142
 143
 144
 145
 146
 147
 148
 149
 150
 151
 152
 153
 154
 155
 156
 157
 158
 159
 160
 161
 162
 163
 164
 165
 166
 167
 168
 169
 170
 171
 172
 173
 174
 175
 176
 177
 178
 179
 180
 181
 182
 183
 184
 185
 186
 187
 188
 189
 190
 191
 192
 193
 194
 195
 196
 197
 198
 199
 200
 201
 202
 203
 204
 205
 206
 207
 208
 209
 210
 211
 212
 213
 214
 215
 216
 217
 218
 219
 220
 221
 222
 223
 224
 225
 226
 227
 228
 229
 230
 231
 232
 233
 234
 235
 236
 237
 238
 239
 240
 241
 242
 243
 244
 245
 246
 247
 248
 249
 250
 251
 252
 253
 254
 255
 256
 257
 258
 259
 260
 261
 262
 263
 264
 265
 266
 267
 268
 269
 270
 271
 272
 273
 274
 275
 276
 277
 278
 279
 280
 281
 282
 283
 284
 285
 286
 287
 288
 289
 290
 291
 292
 293
 294
 295
 296
 297
 298
 299
 300
 301
 302
 303
 304
 305
 306
 307
 308
 309
 310
 311
 312
 313
 314
 315
 316
 317
 318
 319
 320
 321
 322
 323
 324
 325
 326
 327
 328
 329
 330
 331
 332
 333
 334
 335
 336
 337
 338
 339
 340
 341
 342
 343
 344
 345
 346
 347
 348
 349
 350
 351
 352
 353
 354
 355
 356
 357
 358
 359
 360
 361
 362
 363
 364
 365
 366
 367
 368
 369
 370
 371
 372
 373
 374
 375
 376
 377
 378
 379
 380
 381
 382
 383
 384
 385
 386
 387
 388
 389
 390
 391
 392
 393
 394
 395
 396
 397
 398
 399
 400
 401
 402
 403
 404
 405
 406
 407
 408
 409
 410
 411
 412
 413
 414
 415
 416
 417
 418
 419
 420
 421
 422
 423
 424
 425
 426
 427
 428
 429
 430
 431
 432
 433
 434
 435
 436
 437
 438
 439
 440
 441
 442
 443
 444
 445
 446
 447
 448
 449
 450
 451
 452
 453
 454
 455
 456
 457
 458
 459
 460
 461
 462
 463
 464
 465
 466
 467
 468
 469
 470
 471
 472
 473
 474
 475
 476
 477
 478
 479
 480
 481
 482
 483
 484
 485
 486
 487
 488
 489
 490
 491
 492
 493
 494
 495
 496
 497
 498
 499
 500
 501
 502
 503
 504
 505
 506
 507
 508
 509
 510
 511
 512
 513
 514
 515
 516
 517
 518
 519
 520
 521
 522
 523
 524
 525
 526
 527
 528
 529
 530
 531
 532
 533
 534
 535
 536
 537
 538
 539
 540
 541
 542
 543
 544

卷之五

盤珠香印

卷之五 卷之五 卷之五

大正五年

程

歌本通萬卷花叢花叢花叢花叢花叢

齊東野語

卷之八

美言の
まの
まの
まの
まの
まの
まの

よそ

福在堂

春
里
中

いまだてあまのこころ
おのれにまかせたて
おのれにまかせたて
おのれにまかせたて

蜀漢書山持純

蘇軾詩集卷之四



卷之四

卷之七

橋屋 何 墨 照 唐 夢 岡山 初梅

玉琴 春風 花枝 金龜 東山 松枝 綠

三子為 清冠 清冠 初若 龍佳 余嘆 江川 溪衣 搖蛋 搖山 為松 幾竹

稿至怨稿

玉壽

ふろ
いふろ
ふろ
ちろ
ふろ
ふろ
ふろ

有りて
去る

王豐管人本擢北營管的人上龍鳳七校
又楊亦岩處真主并奏真化術或技
哥哥哥哥白白白白玉玉人人人里
菊井山實并海濱情春菊住琴演之重象殘演

卷之六

卷之四



鍾鼎彝鼎

紫雲山小錐重慶



蘇州府志

漢魏書錄

[illegible]

野
重
西
内

二十一

九龍飛仙代

龍

五福

金
金
金

松山

卷之四

三
代
三
代

興

卷之六

相

外郎
新機
生木

新刊
古今
事考
彙編

事以

里

[A large section of handwritten Japanese calligraphy, likely a continuation of the previous page's text.]

陳仲美書

蘇州府志卷之八

卷之七 在族志

卷之八

金瓶梅詞話
卷之五

卷之八

卷之四

本朝

馬

72

4
 3
 2
 1

吳錫爵 吳錫爵 吳錫爵

卷之七 終

○老幼咸宜

學

澤州府志
 卷之四
 風俗志
 風俗志

清溪小橋勝人

つま

たううう

三

總屋

○上総屋要勝

我我
飛揚

うろ

くれえ
みろ

うろ
つろ

清利神
里岡浦

箱屋

○箱野屋要勝

我我
飛揚

うろ

くれえ
みろ

神人如
杉山

柳為板三郎

多良

雲井人寄

うろ
つろ

うろ
つろ

雲井人寄

多良

25

[illegible][illegible]

豐利川鉗田集舞臺

皇極經世一



鑿浦樹花梅代春大櫻小

清長三少勝小翁春蘭

金 雲 桑 務 軍 審 重 累 蝶 小 衛

梅子

○江屋無五郎

多
よの
けの
うめ
まろ
まさ
まめ
ふた
ちと

卷之五

卷之六 雜錄

[illegible]

四川大學校內為紀念國牙白馬主白馬
陳發里甫梁宗約堅李里梅松梅松松松

卷之五

卷之四

蘇軾詩集卷之四

卷之四

三十一

長壽寺觀音殿

東洋第一金浦山金銀銅鐵

蘇州府志

大

金沢益庄助

まふの
まふの
まふの
まふの
まふの
まふの
まふの
まふの
まふの
まふの

以之

入て
はらふちのこゝろにたしめしものありき

舊

大德堂

臺南府志

將者心樂意安有深歎

卷之四

大正藏

陸奥 山 ね 生 中 谷 長 松
 方 漢 五 乗 金 山 葉 里
 安 冠 鹿 島 朱 山 芥 河
 徐 務 立 飛 千 山 甘 河
 うろろ うろろ うろろ
 うろろ うろろ うろろ
 うろろ うろろ

丸屋丸屋藥店

相人松茂
深人茂山
遠人小
花人松
松人松
松人松

まつり
まつり
まつり
まつり

欽定
九卷書經

[illegible]

三

雪嶺

まふきん
あやめ
の

川越屋

雲井 樹山 雲井 樹山

いづの

金山 雲井 樹山

佐川 花源 雲井

佐川 花源 雲井

佐川 花源 雲井

若竹屋 美竹 雲井

東雲 雲井 樹山

小濱 雲井 樹山

高岡 雲井 樹山

高岡 雲井 樹山

高岡 雲井 樹山

高岡 雲井 樹山

高岡 雲井 樹山

つね

二



金

小

山

く

ん

金

山

金

三十一

三十一

吾妻長家

淡路中人
里翁玉昇
山城左衛門

重臣家
桑川松山
山左衛門

清雲
五吟
鶴登左衛門

。世續長家

花園集永
哥川十舟小松
尾張左衛門

澤田中
小松中
桔梗左衛門

赤浦
赤浦
高橋左衛門

紅梅
紅梅
今川左衛門

此乃山左衛門

三乃左衛門
榮記
若那

永續長家

中乃左衛門
大藏
大藏

山乃左衛門

八乃左衛門
金峯
金峯

赤乃左衛門
赤乃左衛門

上乃左衛門
上乃左衛門

上野屋五郎
山崎屋五郎

上野屋五郎
山崎屋五郎

上野屋五郎
山崎屋五郎

長家

上野屋五郎
山崎屋五郎

上野屋五郎
山崎屋五郎

上野屋五郎
山崎屋五郎

上野屋五郎
山崎屋五郎

上野屋五郎
山崎屋五郎

紅梅
金谷屋五郎

三日月長家

乃登屋人
九登屋人

乃登屋人
九登屋人

乃登屋人
九登屋人

升登初之郎

稻毛長家

浦波金山
金山小金

金山小金
金山小金

金山小金
金山小金

竹書松の元雷
の山松
松

中々盛衰あり

三津井長家

卷之八

盤山 蓊山

廣益堂

卷之五

新主と侍

卷之八

先づ此を

陽人子孫

升登為天師

卷之四

下種

玉泉山

稻荷長家

男藝者之部

男藝者之部

岸沢松藏

清元民太夫

清元榮喜太夫

岸沢才二

清元秀太夫

荻江里八

花柳鳴助

菅野序好

松山美家子

都六二

菅野六平

花柳鯉昇

富本新次

櫻川善二

清元政次郎

菅野徳三郎

櫻川善孝

都与佐太夫

富本綱太夫

櫻川由二郎

常磐津静太夫

荻江千代作

都右中

女藝者之部

うら

だい

い

さ

あ

で

ん

み

の

や

く

み

つ

み

子

あ

ん

つ

や

き

え

ん

ま

ん

さ

い

ち

い

ち

い

の

た

き

い

と

き

と

く

い

せ

み

ち

ひ

と

つ

り

の

り

と

く

い

せ

み

ち

ひ

と

つ

り

の

り

田町編纂茶屋方之部

茶屋方之部
全茶屋方之部
伊勢茶屋方之部
金田茶屋方之部
福本茶屋方之部

伊勢茶屋方之部
金田茶屋方之部
福本茶屋方之部
中茶屋方之部
依茶屋方之部

中茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部

依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部

依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部

依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部

依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部

依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部

依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部

依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部

依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部

依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部

依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部

依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部
依茶屋方之部

信濃屋重吉 芳屋吉多 澤田屋重吉 赤松屋重吉

藤井屋重吉 吉井屋重吉 澤田屋重吉 赤松屋重吉

三河屋重吉 三河屋重吉 林屋重吉 志田屋重吉

松井屋重吉 叶井屋重吉 甲屋重吉 志田屋重吉

露井屋重吉 大井屋重吉 志田屋重吉 志田屋重吉

松本屋重吉 伊勢屋重吉 成田屋重吉 安田屋重吉

中井屋重吉 三河屋重吉 梅吉屋重吉 志田屋重吉

伊勢屋重吉 伊勢屋重吉 森田屋重吉 大井屋重吉

三河屋重吉 三河屋重吉 小井屋重吉 富山屋重吉

堀屋重吉 山屋重吉 沢井屋重吉 稲屋重吉

佐吉屋重吉 吉屋重吉 角屋重吉 中井屋重吉

叶井屋重吉 吉井屋重吉 志田屋重吉 大井屋重吉

志田屋重吉 八幡屋重吉 山屋重吉 和屋重吉

志田屋重吉 八幡屋重吉 山屋重吉 和屋重吉

志田屋重吉 八幡屋重吉 山屋重吉 和屋重吉

[illegible]

食はくはく
中々
久々
松

巴金源系

巴屋源義
西の宮屋主
田川屋源吉
中村屋文三
伊勢屋主三

小杜在松蘿
 信陵在荆楚
 宋玉在楚
 房太叔在漢
 田文在齊
 蘇武在匈奴
 大區在匈奴
 長孫在匈奴
 大將軍在匈奴
 大將軍在匈奴
 大將軍在匈奴

信陵公新之
房大令公之
大臣公之
大臣公之
大臣公之
大臣公之

[illegible]

松葉屋南堂
西川屋西中
然香屋榮吉
田中屋老吉
松葉屋南堂
伊勢屋榮吉

池田屋金少之天野屋金吉
紀伊屋金佐助
伊勢屋金孫次

村屋金今太郎
上流屋金勝家
福屋金吉
山田屋金八百

大槌屋金長
浦田屋金長
平吉屋金吉
龜屋金大吉

龜村屋金重助
大口屋金重助
吉本屋金代
寺屋金金吉

三河屋金勇助
赤屋金下
兵衛屋金吉
宮田屋金吉

増田屋金くめ
菊屋金吉
廣津屋金吉
松屋金吉

岡村屋金いと
坂屋金吉
長崎屋金いと
川越屋金源次

小川屋金金吉
秋本屋金勇助
杉本屋金吉
谷本屋金代次

龍泉寺町茶屋之部

林屋金伊吉
井田屋金源次

上原屋金金吉
日の出屋金吉

春木屋金とめ
あのや屋金吉
竹屋金吉
和泉屋金吉

後屋金吉
中野屋金吉
越屋金吉
中野屋金吉

新本屋上ヨ 長屋敷新 新河屋新 竹屋新

佐田屋新 吉川屋新 金本屋新 新屋新

武田屋新 長屋新 新屋新 平屋新

北田屋新 吉田屋新 川越屋新 大徳屋新

中屋新 東尾屋新 田中屋新 五井屋新

伊勢屋新 中村屋新 内田屋新 杉屋新

飯沼屋新 三谷屋新 三川屋新 大黒屋新

叶屋新

新本屋新 宿之部

新本屋新 新本屋新 新本屋新 新本屋新

新本屋新 新本屋新 新本屋新 新本屋新

新本屋新 新本屋新 新本屋新 新本屋新

新本屋新 新本屋新 新本屋新 新本屋新

小澤屋付る 傳吉屋持八 糸山屋初安部 千内屋松公

一力屋安多 吉地屋吉多 口田屋佐吉 兵村屋小八

中傳屋三助 三河屋吉多 吉田屋然次 糸松屋米松

柏屋信忠 一川屋熱次 新無屋守吉勝

富鬼屋八次 大坂屋重次 糸屋孫助 木山屋然次

三國屋源美 川口屋六次 角中村久次

會所船持之部

沢澤屋安多 大里屋文次

河内屋吉次 大津屋助多

竹屋孫次 中傳屋金次

松子屋力助 諸河屋吉次

金屋次多 川崎屋小次 今村屋德多 室前屋吉次

嘉永七甲寅之歲初秋玉屋山三郎藏板



